



ヒューライツ・シネマ

※ヒューライツとは、ヒューマンライツ（人権）の事です。



隣保館では、第4日曜日に人権映画を上映しています。

上映日時：2月27日(日)10:00～（本編約50分）

上映場所:隣保館・集会室（2階）

『シェアしてみたらわかったこと』



あらすじ

東京のどこかにあるシェアハウス。ここには、年齢も社会的立場も異なる人たちが、同じ屋根の下暮らしている。上京して、期待を胸に入居したシェアハウス

そこに暮らしているのは、個性豊かな住人たち

この住人たちとの交流は戸惑いの連続だけど時間、空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。

私が、シェアしてみたらわかったこと。

外国人、性自認・性的指向、外から見えにくい障害のある人、災害時の人権をテーマにしたドラマ形式の作品です。当事者と時間、空間、思いをシェアすることで「初めて気づくこともある」ことが描かれています。各テーマのドラマの後には専門家の解説、当事者の声も収録されています。



参加無料



お問い合わせ：宇佐市隣保館
宇佐市大字上田1043番地の1
電話・FAX 0978-33-1707